

Interior life style TOKYO 2024 report

KARE

Interior life style TOKYO 2024 report

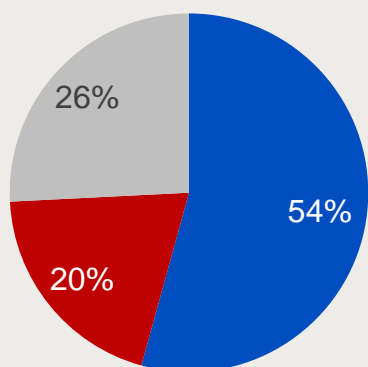
2024年6月12日(水)～14日(金)にかけて実施された
【インテリアライフスタイル展】へ出展いたしました。

弊社としては、当展示会の出展は7年ぶりの出展となります。
(KARE導入後、間もないころに出展しておりました。)

簡単ではございますが、その際の様子とレポートを共有させていただきます。

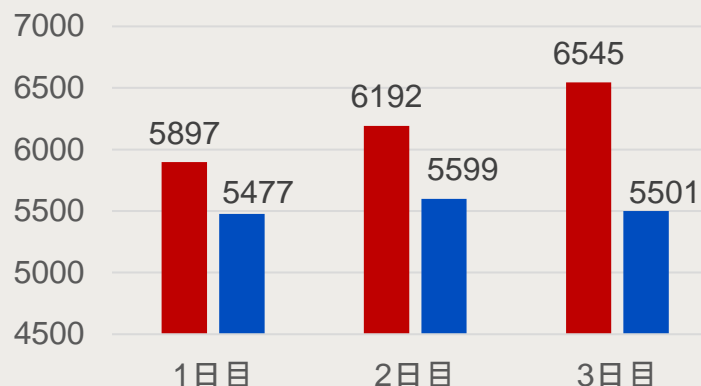
Interior life style TOKYO 2024 report

来場者比率(当社ブース調べ)



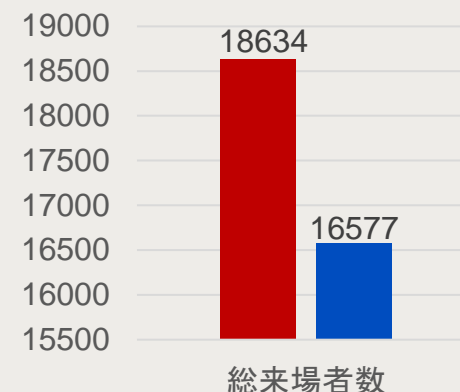
■ IC/設計事務所系 ■ バイヤー ■ メーカー等その他

来場者数推移



■ 2023年度(前回) ■ 2024年度(今回)

総来場者数



■ 2023年度(前回)
■ 2024年度(今回)

- ・昨年の同展示会に比べ、**IC・設計事務所系**の来場者が多かった。
- ・単純来場者数昨対比で行くと、**89.1%**と来場者数自体が少ない結果となった。また、連続出展している企業へのヒアリングによると、全体的に小売店バイヤーの来場が少ないという印象があった。
- ・一方で、展示会自体の**各ブースの完成度や内容面では昨年を上回る出来の展示会であった**ようで、毎年来場されているお客様曰く、**過去数年で一番いい出来の内容であった**様子。

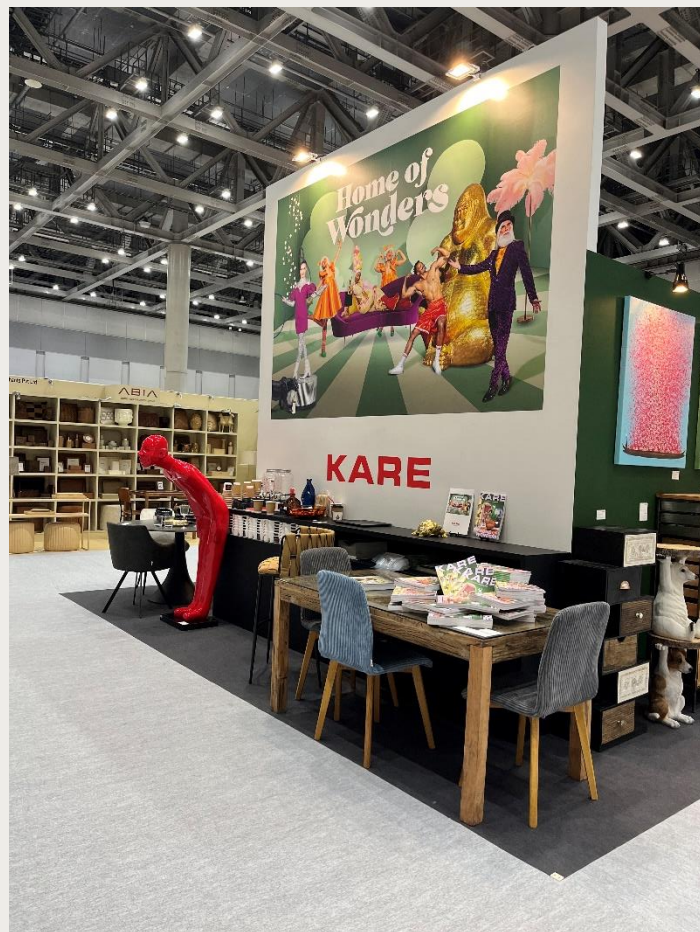
Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真①



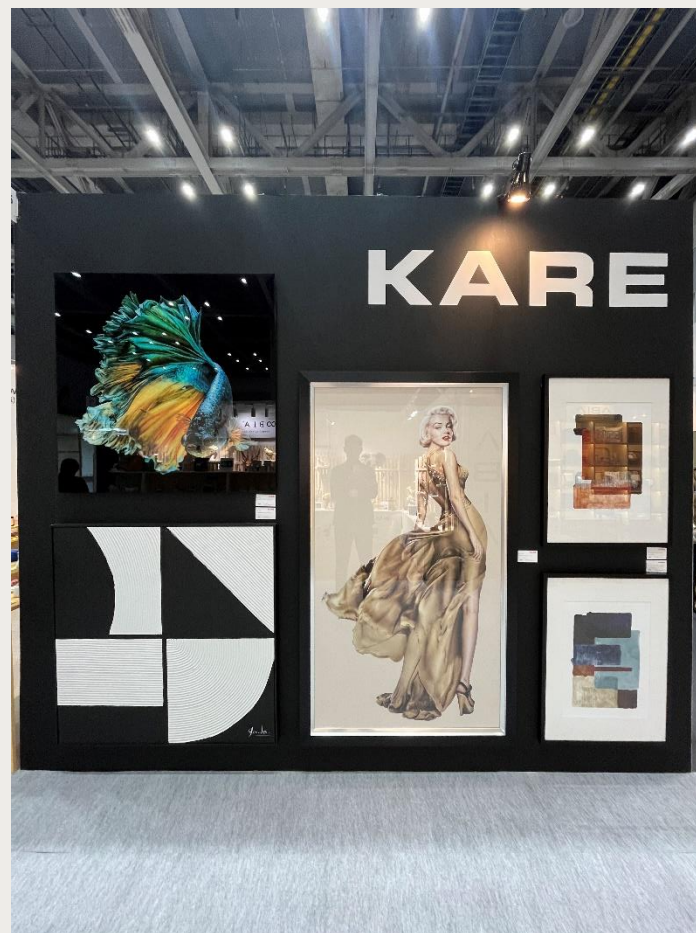
Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真②・③



Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真④・⑤



Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真⑥・⑦



KARE

Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真⑧・⑨



Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真⑩・⑪



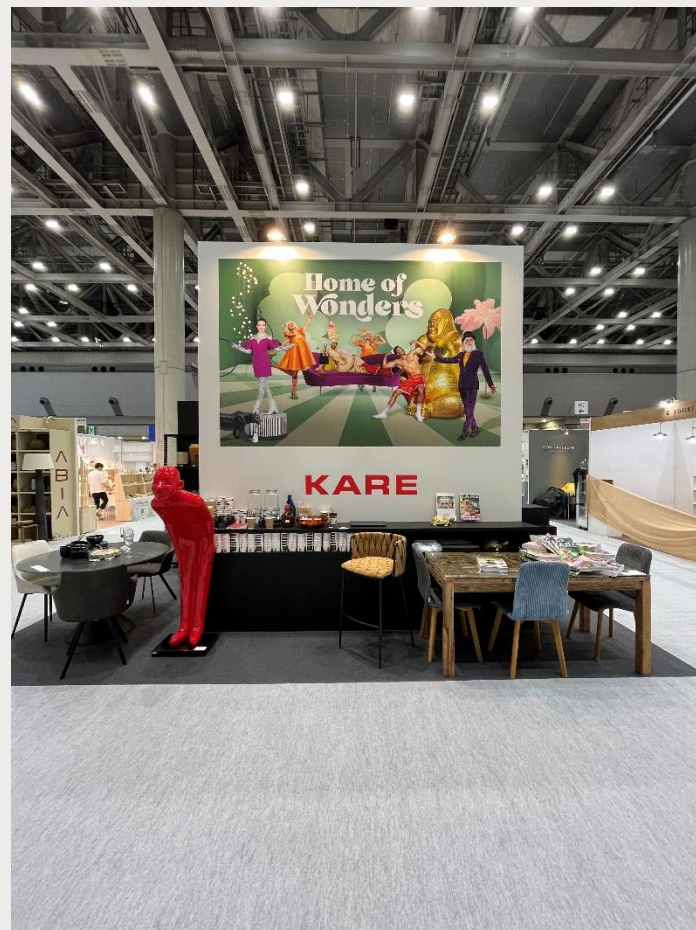
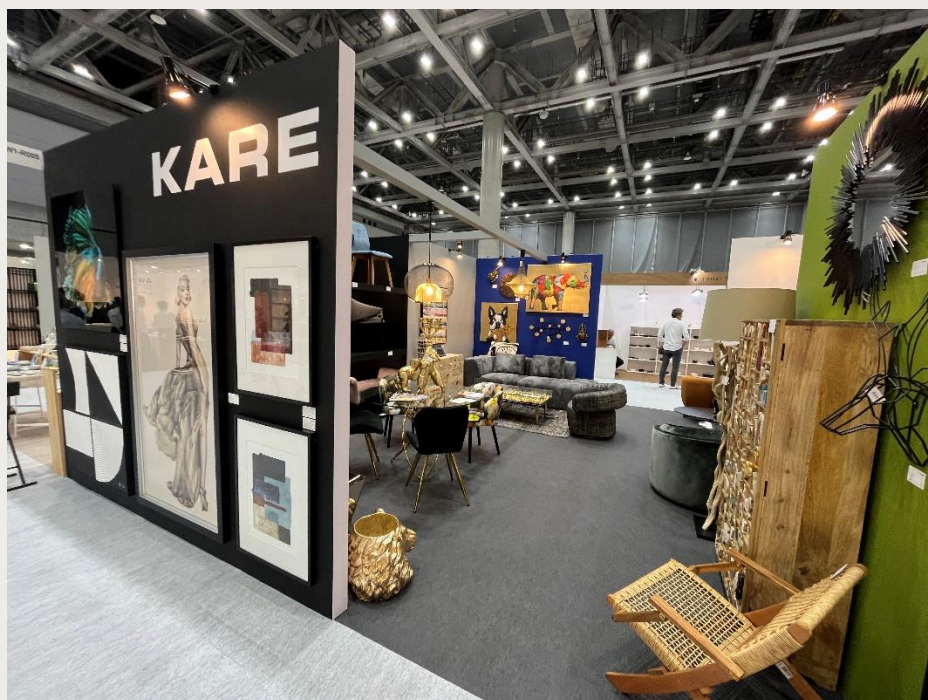
Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真⑫・⑬



Interior life style TOKYO 2024 report

KAREブース写真⑭・⑮



KARE

Interior life style TOKYO 2024 report

ブース説明

- ・今期のKAREのテーマでもある【HOME OF WONDERS】を主題にPOPさと、ミラノサローネ・メゾンエオブジェのKARE本国出店の様子を参考にしたブース構成になります。
- ・世界のインテリアトレンドである”ベージュ×テラコッタ”をテラコッタ壁のブースで表現。Eleganceを基調にシンプル目な空間演出を行いました。(画像⑥)
- ・ショップ内での世界観演出の参考になりやすいよう、直営店のMDを担当しているスタッフと協力し、売り場さながらの空間演出を行いました。(画像⑧～⑩)
- ・KAREの強みの一つであるウォールデコ(アートやウォールオブジェなど)を随所にちりばめ他ブースでは演出しきれない、家具だけではない空間全体のコーディネート演出をしました。
- ・人気のアニマルサイドテーブルやアートファクトリーキャビネットがより良く見える濃緑の壁を設え、人気のフラワーボートシリーズのアートを組み合わせた王道コーディネートもございます。(画像⑦)
- ・3つのBig group (Modern Times/Elegance/Cosy Living) を演出できるような構成とし、KAREの持つ多様なスタイルや、カバーできるテイストの幅を表現いたしました。

これらの内容をぜひ貴店でも参考にさせていただき、KAREの販売にご活用くださいませ！

株式会社リビングハウス
法人事業部 小林 優隼

KARE